



ふる郷を拓く!

陽春のご挨拶

皆様方におかれましては、ますますご健勝の事とお慶び申し上げます。また、コロナ感染症への対応にご尽力頂いている全ての皆様に、心より感謝と敬意を表します。さて、令和4年第1回定例会が2月18日から3月25日までの36日間の日程で開催され、令和3年度補正予算と令和4年度当初予算などについて審議しました。本年度予算は、新型コロナウイルス感染症にかかる医療提供・経済立て直し等に加え、基腐れ病対策、知事マニフェストに謳われている「稼ぐ力の向上」を各分野で如何に図っていくか、併せてデジタル社会・2050年カーボンニュートラルに向けた国の施策に呼応した予算構成となっております。

また、成長と分配の好循環による新しい資本主義の実現に向けた取組を推進する事とし、いわゆる「16か月予算」の考え方で令和3年度補正予算と令和4年度当初予算を一体として編成されました。

本県財政は、扶助費の増加や公債費が高水準であり、今後改修や更新を要する県有施設等の増加が見込まれるなど厳しい状況ですが、歳入・歳出両面の徹底した行財政改革の結果、令和4年度も県債残高が着実に減少し、財源不足の生じない予算編成となっております。

今後とも高齢者や女性・障害者・子どもなど、誰もが安心して暮らし、活躍できる社会の形成に向けた政策推進に繋げていく為にも、**鹿屋・垂水地域の声**を県政に届けるべく、邁進して参ります。

本年度も引き続き、ご指導ご鞭撻のほど、よろしく
お願い申し上げます。



森山代議士と地元懸念箇所視察

令和4年度 第1回定例会 本会議 質問 抜粋

補正予算

〜令和3年度3月補正予算案について〜

過去最大の36兆円となった国の補正予算は、「未来社会を切り開く『新しい資本主義』の起動」などを柱とした経済対策に基づき、いわゆる「16か月予算」の考え方により、令和4年度当初予算と一体的に編成された。新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に6.8兆円を追加計上し、自治体が独自対策に使える地方単独事業分として、本県には86億円の限度額が示された。交付対象事業の基本的な考え方は、令和2年度補正予算から大きな変更はなく、感染拡大防止及び地域経済や住民生活支援等を通じた地方創生に資する事業に自由度高く活用可能である。

県当初予算

〜令和4年度当初予算案について〜

一般会計の歳出総額は107兆5964億円と10年連続で過去最大規模となり、一体的に編成された令和3年度補正予算と合わせて143兆円を超える大型の財政出動となった。令和4年度一般会計収収は、実質経済成長率を前年度比3.2%とする政府経済見通しに基づき、令和3年度当初予算比13.6%増の65.2兆円と見積もった。地方一般財源総額については、交付団体ベースで前年度と同水準の62兆円が確保され、また地方交付税総額は、リーマンショック後、最高となる今年度より0.6兆円多い総額18.1兆円が確保された。臨時財政対策債の発行額は大幅に縮減され、財政健全化にも配慮されている。本県の令和4年度当初予算案は総額8700億円と、令和3年度当初予算を250億円程度上回る見込みで、5年連続プラス編成となった。

新総合体育館

総合体育館基本構想検討委員会が1月31日に取りまとめた、ドルフィンポート跡地での基本構想案を受けて審議。総事業費205億245億円と試算、完成は2027〜28年度を想定。4階建体育館は延べ床面積3万㎡。

年間の維持管理・運営費2億9700万円に対し、スポーツやコンサート利用など総収入2億8000万円。収支不足は8900万円と見込む。宿泊・飲食など来場者と運営による経済効果は年間54億円。整備・運営手法は、民間資金活用による社会資本整備(PFI)などを優先的に検討。完成は従来の公設民営の場合は27年度、PFIなら28年度としている。近接する住吉町15番街区を駐車場として一体的に活用。令和4年度予算案で、PFI方式導入のための調査費と、ドルフィンポートでの地盤調査費の計2900万円を計上。今後は事業費の負担軽減への配慮や、鹿児島市との連携強化などが求められる。

保健福祉行政

〜重度心身障害者医療費助成制度について〜

塩田知事はマニフェストで「重度心身障害者の窓口負担ゼロについて、関係者の意見を拝聴し、実現した他県の事例を参考に、手続きの簡素化等の取組を前向きに検討する」としている。令和3年度には、制度変更を行っている6県を選定して状況を調査し、制度変更の検討が進められている。

〜デジタル社会の実現について〜

国は高速・大容量の通信規格「5G」の人口カバー率を現在の3割から2023年度までに9割に引き上げる事や、地方のデジタル化推進人材を2026年度までに230万人育成する事、デジタルを活用して地域の課題解決に取り組む自治体を現在の約390から、2024年度まで千に増やす事、高齢者にデジタル端末の利用法を教える「デジタル推進委員」を2022年度に全国で1万人以上配置する事を打ち出した。本県でも「県デジタル推進戦略」の策定により、新産業創出や暮らしの質の向上をしっかりと目指す必要がある。

教育関係

〜小学校高学年の教科担任制の導入について〜

従来から音楽、家庭等の技能系教科を中心に専科指導として教科担任制が実施されてきたが、令和4年度から小学5・6年生で外国語・理科・算数・体育の4教科を中心に教科担任制を段階的に導入し、授業の質の向上、学びの高度化、小中の円滑な接続などを目指す。国では令和4年度は950人の教員定数改善を図り、今後4年間で3,800人程度の定数増を見据えている。公立小学校では、2021年4月に施行された義務標準法の改正により、令和3年度から5年間かけて段階的に全学年の学級編成の標準を40人から35人に引き下げる。

エネルギー政策

〜再生可能エネルギーの導入推進と規制の在り方について〜

政府は昨年10月「エネルギー基本計画」を改訂し、太陽光や風力発電など再生可能エネルギーの普及に「最優先」で取り組むと明記し、2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにする「カーボンニュートラル」の達成を見据え、2030年度に温室効果ガスを2013年度比46%削減を目指すことされた。

県では「再生可能エネルギー導入ビジョン2018」を策定し、導入促進を続けてきたが、設置や運営を巡っては土砂災害や自然環境破壊、景観の悪化等に対する住民の不安などに配慮する事が求められる。地方自治研究機構によると、太陽光発電設備等の設置を規制する単独条例は、令和3年末で175条例とされている。

また、4月に施行する「改正地球温暖化対策推進法」では、市町村は再生可能エネルギーを利用した地域の脱炭素化の施設整備や、「地域脱炭素化促進事業」を促進する区域の設定が出来る。地域活性化の有力な手段になる再生可能エネルギーの導入を加速するには、地域住民との十分な合意形成や地域への利益還元を重視する視点が欠かせない。

令和3年11月

～令和4年2月

4カ月の活動報告

森山代議士と道路懸念箇所視察



27日

2月

鹿屋市

県財政が潤沢でない中、インフラ整備には国の交付金事業を活用せねばなりません。安全安心な地域インフラ整備に寄与できたらと思います！

鹿屋市消防団出初式



9日

田崎町
鹿屋市

地域の安心安全を担う大切な組織だと再確認。私も分団員として頑張ります！

農業農村整備みどりの会の視察研修



23日

南さつま市

笠狭宮は天照皇大神の孫にあたる瓊久杵尊がこの地に皇居を造り木花咲耶姫命と結婚したとのいわれがあり、まさに日本発祥の地とも言えるのかもしれない。

具志堅幸司氏 講演会



8日

鹿児島市

ロサンゼルス五輪金メダリストの具志堅先生の講演会に参加。能力を引き出す言葉かけ、大変重みのあるお話を拝聴。

瀬戸山神社の再建



23日

11月

鹿屋市

5月に強風による倒木で拝殿が倒壊。神社を管理する4町内会、県内外の皆様のおかげにより、再建に繋がりました。

さつまいも蒸熱処理施設視察



24日

1月

鹿屋市

原因となる糸状菌(カビ)が農場内に持ち込まれるのを防ぐと共に、苗床、畑での繁殖を防ぐための対策と合わせて、本県の基幹産業を守り抜かねばならないと再確認しました。

垂水新春 賀詞交歓会



8日

垂水市

コロナの甚大な影響と、地域振興に向けた取組について、意見交換させていただきました。

令和3年度補正予算案可決



20日

県庁

今後がん患者への感染予防対策として支援を検討していきたいという答弁。新型コロナウイルス感染症対策等に費用を盛り込んだ、令和3年度補正予算案が可決されました。

坂井健吉先生の顕彰碑除幕式



1日

鹿屋市

『黄金千貫』の生みの親である坂井先生の除幕式と講演会に参加。さつまいも育種のあゆみに触れることができました。

島津日新公いろは歌



22日

鹿屋市

地元の有志の方から、青少年教育に活かして欲しい、との事で立派な額縁を賜りました。

子牛初競り



18日

肝属中央
家畜市場

資材価格の高騰で利益率の圧縮が懸念されますがさまざまな施策を講じて枝肉価格と子牛価格向上に寄与できたら、と思います。

世界選手権大会優勝を知事に報告



24日

12月

鹿児島市

岡澤セオン選手の世界選手権大会優勝を知事に報告。世界を舞台に今後の更なる活躍が期待されます！

【県議会所属委員会】

令和3年度
環境厚生委員会 委員長

【自民党県議団役職】

- ・自民党県議団 副会長
- ・子供・子育て調査会 会長
- ・畜産振興調査会 事務局長
- ・建設問題調査会 事務局長
- ・西原台小学校 PTA 副会長

【略歴】

西原台小・第一鹿屋中・鹿屋高校卒業
H14 大阪大学経済学部卒業
H14 日本航空 (JAL) 入社
H21 鹿児島大学院 農学研究課修士取得

ごうはら拓男 事務所

〒893-0057

鹿児島県鹿屋市今坂 12403-10

TEL : 0994-45-7801

郷原拓男の活動はココカラチェック



市内各地にて「ミニ集会」を開催します！

県政報告は、いつでもどこへでもお伺いします。地域の課題を教えてください、県政に届けて参ります！

